



ボランティア

4
2026

インタビュー特集号だよ



いざという時に助け合うために
地域でつくる新しいつながり



※写真は宮前まちづくりの会メンバーとお花見参加者の皆さん

【特集】宮前まちづくりの会

まつざき のりこ のま よしこ
松崎 徳子さん 野間 佳子さん

3面・・・ボランティア情報 瓦版
4面・・・職員紹介
使用済み切手回収のお礼



「募金」が「地域」を
よくするしくみ

令和7年度
杉並区社会福祉協議会
地域福祉活動費
助成金事業

【特集企画】

地域づくりの最前線 ～そのチャレンジ！応援します～

宮前まちづくりの会は、町会のない宮前2丁目を中心とした共助の関係ををつくりたいと考えたケア24南荻窪と、あんしん協力員(※1)、高齢者施設「ふくろう宮前」の3者が協働し、2017年から活動が始まりました。楽しい企画を通し、いざという時に互いに支え合える顔見知りの関係をつくることを目指しています。

活動内容

2025年度は6回の企画を開催しました。内容は、防犯講座や地域の歴史を巡るまち歩き、区内在住で視覚障害当事者である語り部・川島昭恵さんの講演といった地域の方に知っていただきたいと企画したものが3回。バザー、落語、お花見というみんなで楽しめる企画が3回です。企画は、メンバーとケア24南荻窪の職員が、毎月の定例会で考えています。今年1月に開催した「新春みやまえ寄席」は、55名の参加者と、会場となった高齢者施設「トラストガーデン杉並宮前」の入居者18名にも楽しんでいただき、大変好評をいただきました。

設立当初は3名からはじまった活動ですが、宮前以外のエリアの方も含め、現在は9名で活動しています。コロナ禍で集まるのが難しくなった時期もありましたが、企画を公園でのラジオ体操にしたりと試行錯誤しながら活動を続けてきました。講座やイベントに参加したことがきっかけでメンバーになった方もいます。企画を通し、少しずつ地域に挨拶ができる知りあいが増えてきたと感じています。

挑戦して作ることができた自己資金

昨年度の活動で一番印象深かった企画は、はじめて実施したバザーです。商品は、地域の皆様から寄付していただき、ご厚意で貸してくださった空き家を利用して保管し、仕分けや値付けをしました。食器や雑貨、子ども用品、中には天体望遠鏡のような高価なものも寄付していただきました。金銭の受け渡しや、残った商品の後処理など、想像以上に苦労があった企画ですが、高齢者から小さなお子さん連れの親子まで、幅広い世代の方とも関われるきっかけとなりました。

現在は地域福祉活動費助成金を使用してイベントや講演会を行っていますが、売り上げが出たことで、はじめて自己資金を増やすことができたことも大きな一歩でした。場所や物品管理等の課題はありますが、更なる財政基盤強化のため、2回目のバザーも実施できるよう進めています。

大賑わいだったバザー



杉並ボランティアセンターでは、「地域福祉活動費助成金」を通して、地域で活動する団体を応援しています。

この特集企画では通常、チャレンジ応援助成団体※2を紹介していますが、今回は定例活動活性化助成団体※3の一つ、宮前まちづくりの会の松崎徳子さん、野間佳子さんにお話を伺いました。

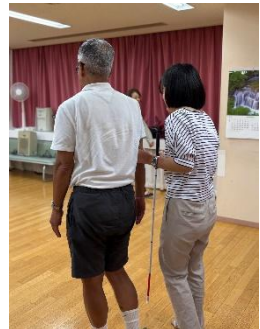
※2.チャレンジ応援助成とは…新規の活動を応援するための助成金。

※3.定例活動活性化助成とは…地域の方々からの善意で集まった歳末たすけあい運動募金が原資になっています。

町会ではない良さと悩み

宮前2丁目に町会がない理由は、区内でも住民の入れ替わりが多いエリアだからだと考えています。町会がなくても普段は不便ありませんし、町会活動を億劫に思う方も少なくはないと思います。しかし、災害等の非常時は「顔の見える関係」がないと自分たちが困るのではないかと、という思いから私たちの活動が始まりました。町会ではないからこそ、エリアの垣根なく近隣の住民の方も一緒に楽しい時間を共有し、この活動の広がりとともに、お互いを気にかけてあえる顔見知りの輪が広がっていくことを望んでいます。

メンバーは皆高齢で、町会のように引き継いでいけるしくみががないため、団体の継続に悩みがあります。また、現在はチラシの配布等に力を入れて周知をしていますが、SNS等現代的な広報手段を活用できたり、幅広い世代が参加したくなるような企画を一緒に考えてくれる若いメンバーが増えたらいいなという思いもあります。ですが、参加者が増え、「来年もやってね」「次のイベントはいつ？参加するね」という声をいただくと活動を続けていこうと思えます。



読者へのメッセージ

ボランティアは、新たな出会いや、様々な人との関わりから学びがあること、地域について知ることができるのが楽しいです。活動を続けてこれているのは、私たち自身がこの活動が好きだからで、自分が楽しまないといけないと思っています。今年度も様々な企画を考えていて、5月27日には食をテーマにした講演会、7月26日には音楽会を開催予定です。まずは、参加して、私たちのことを知っていただけたらうれしいです。

※1.あんしん協力員は、地域の高齢者の見守りを行うボランティアです。

詳細は杉並区役所HPをご覧ください。

<https://www.city.suginami.tokyo.jp/s039/1158.html>



宮前まちづくりの会

問合せ：ケア24南荻窪 03-5336-3724

⑧ 高円寺びっくり大道芸のボランティア

高円寺びっくり大道芸と一緒に盛り上げませんか？
ボランティアスタッフ200人大募集！

※詳細はホームページをご覧ください。

【日時】4月25日(土)、4月26日(日)12:00~18:00

【会場】高円寺周辺

【対象】どなたでも(15歳未満は保護者同伴)

【内容】パフォーマーの付き人、観客の誘導等

【申込】申込フォームにて

【その他】オリジナルスタッフTシャツと高円寺の
商店街で使える金券(1,000円分)プレゼント

〈初めての方へ ボランティア説明会開催〉

【日時】4月18日(土)、4月19日(日)14:00~

【場所】座・高円寺地下3階 稽古場(高円寺北2-1-2)

【問合せ】高円寺びっくり大道芸2026実行委員会 事務局

☎：03-3314-4147(氷川神社内/9:00~16:00)

🌐：https://www.koenji-daidoge.com/2026/



高齢者の書道の先生

または一緒に楽しんでくれる方募集

ヴィラフォーレ荻窪では、入居者の活動の一つとして月1回書道に取り組んでいます。活動日数を増やしたく、師範等の資格や経験がなくても見守りながら一緒に楽しんでくださるボランティアを募集しています。

【日時】月~土曜日 13:30~15:30間で

週1回、1時間程度可能な方

【会場】介護付有料老人ホーム ヴィラフォーレ荻窪
(本天沼3-34-20)

【対象】年齢不問

【申込】電話にて

【問合せ】介護付有料老人ホーム ヴィラフォーレ荻窪

☎：03-6913-5571 (担当：矢尾)

受けてみよう

講座・講演

♥ チャレンジ点訳講座~初級編~

正しい点字を学んでみませんか？点字の教科書を作っている私たちが地域の方向けに点字の基本を学ぶ点訳講座を開催いたします。点字ユーザーが読みやすい点字を是非一緒に学びましょう！

【日時】5月21日・5月28日・6月4日・6月11日

・6月18日・6月25日・7月2日・7月9日

・7月16日・7月23日 木曜日 13:00~15:00

※全10回参加できる方

【会場】西荻地域区民センター(桃井4-3-2)

【対象】高校生以上(定員10名・先着順)

【費用】無料(テキスト代・紙代全10回分：2,000円)

【申込】電話、またはメールにて

【問合せ】視覚障害者支援総合センター就労継続支援B型
チャレンジ ☎：03-5310-5052 (担当：川田)

✉：challenge@sientcenter.or.jp

♥ あなたの力が家族を変える SST※

日々の暮らしの中で家族とのコミュニケーションは大事です。高森先生は精神疾患のある方への接し方に特化した研修会を年間におよそ300日行われています。精神疾患のある方への関わり方を知りたい方、一緒に学びましょう！ ※ソーシャルスキルトレーニングの略

【講師】高森 信子先生(SSTリーダー)

【日時】4月30日(木) 14:30~16:30 (14:10開場)

【会場】高円寺障害者交流館 1階(高円寺南2-24-18)

【費用】会員：無料 一般：300円

【申込】不要。直接会場へお越しください。

【問合せ】杉並家族会 ☎：090-4535-9663

☎：080-1004-1197 (金曜日：080-7716-8828)



音のわ コンサートVol. 32

地域で活動している吹奏楽や合唱団によるコンサートです。チケット収入・募金は杉並区内外の社会福祉事業、ユニセフ協会等に寄附いたします。

【日時】5月2日(土) 13:00開演 (12:30開場)

【会場】セシオン杉並ホール(梅里1-22-32)

【内容】第一部：木管アンサンブル・合唱の部
第二部：音のわアンサンブル(吹奏楽)

【費用】入場料：500円 未就学児無料

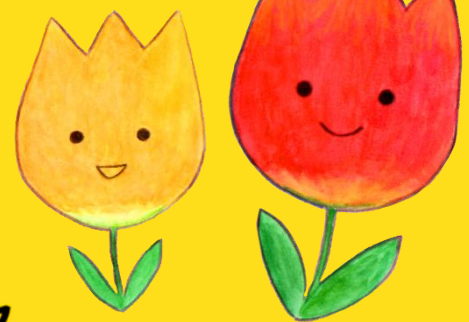
【申込】不要。当日チケットをご購入ください。

【問合せ】音のわコンサート (担当：吉田)

✉：yoshida.msocs@ezweb.ne.jp

主催：杉並区民生児童委員ふれあいコーラス

後援：杉並区社会福祉協議会



【イラスト協力】
女子美術大学
武藤亜美さん

忘れずチェック その他

⑧ 使用済みの食用油を集めています！

すぎなみ環境ネットワークでは廃油をリサイクルし、石けん作りの講座の開催や販売を行っております。賞味期限切れや使用済みの廃油をぜひお持ちください。

【対象】杉並区民の方(業者不可)

【その他】油を濾して、ペットボトルなどに移してお持ちください。

【問合せ】NPO法人 すぎなみ環境ネットワーク

リサイクルひろば高井戸(高井戸東3-7-4)

☎：03-3331-4360 (9:00~17:00 水曜定休)

令和8年度杉並ボランティアセンター職員紹介

- ①名前
- ②主な担当業務
- ③この春楽しみなこと

地域支援課長

- ①竹嶋
- ②皆さまと一緒に地域福祉を推進します！
- ③友人達とのおしゃべり



杉並ボランティアセンター所長

- ①田中
- ②センター業務全般、運営委員会等
- ③公園ピクニック巡り



新所長

新体制も引き続き
よろしくお願ひいたします！

①山本

- ②災害ボランティア、地域福祉活動費助成金、夏のボランティア
- ③いちご狩りに行きたい



①山田

- ②チャレンジ！ボランティア、夏のボランティア
ホームページ・YouTube関連
- ③テーマパークに行きたい



①前田

- ②情報紙、傾聴ボランティア、チャレンジ！ボランティア
- ③新たけのこを食べたい



新係員

お世話になりました ~異動の職員からのご挨拶~



あんしんサポート係長へ異動

4月から生活支援課あんしんサポート係へ異動することとなりました。杉並ボランティアセンターでの楽しい2年間はあっという間に過ぎてしまいました。ボランティア・地域活動者の方々には前向きなエネルギーをたくさんいただきました。異動先では皆さんからいただいたエネルギーを還元していきたいと思ひます！またお会いした際は元気にご挨拶させていただきます〜す！（小林）



管理係へ異動

3年間大変お世話になりました。様々な事業で地域の皆様と関わることができ、貴重な機会に恵まれました。皆様のご協力のおかげで、事業を通じてたくさんの学びを得ることができ、この経験を次の部署でも活かしていきたいと思ひます。今後とも、ボラセンへのあたたかいご支援ご協力のほどよろしくお願ひいたします。皆様の益々のご活躍を心よりお祈り申し上げます。ありがとうございます。（小山）

未使用タオルの寄附と縫製品作成のお礼

ボラン・ての紙面でタオル寄附を募集したところ多くの方からタオルやバスタオルをいただきました。このタオルを使い、福祉施設等で活用いただくための雑巾やスタイ(よだれかけ)、足ふき等を、ボランティアグループ「柿の実会」、「小さな場づくり会 布遊びの会・糸」、「椿の会」や有志の方々に縫製していただきました。

皆様のご協力により地域でのつながりが広がりました。ありがとうございました。

仕立てた雑巾等を衛生状況の改善に使用していただける施設・団体はお気軽にお問い合わせください！



使用済み切手の寄附とご協力のお礼

令和7年度(4月1日~3月31日)に区民の皆さま、団体や関係機関から使用済み切手のご寄附をいただきました。ご協力ありがとうございました。ご寄附いただいた使用済み切手は、切手整理ボランティアの方々に整理していただいています。収益金は地域福祉のために活用いたします。



寄附件数：のべ149件
(団体のみの件数)

杉並のボランティア情報紙「ボラン・て」

この情報紙は、ボランティアの方々に、宛名シール貼り、封入作業を行っていただき、発行しています。いつもご協力ありがとうございます。

発行：社会福祉法人 杉並区社会福祉協議会
杉並ボランティアセンター

〒167-0032 杉並区天沼3-19-16 ウェルファーム杉並4階
TEL: 03-5347-3939 FAX: 03-5347-2063
メール: info@borasen.jp ホームページ: https://borasen.jp

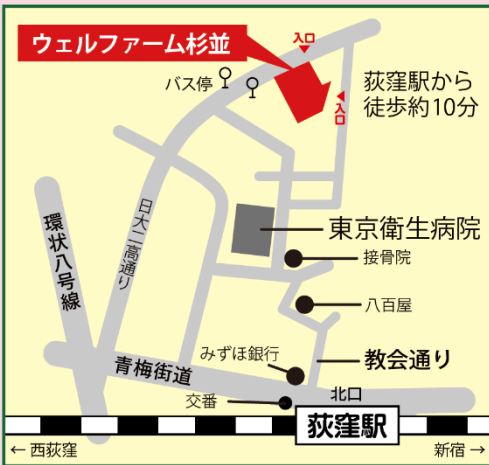
うえるくん

杉並社協のイメージキャラクター



開所時間：火~土曜日
8:30~17:00

* 祝日・年末年始はお休みです。



情報紙「ボラン・て」は、次の区内各所にも置いてありますのでご利用ください。区役所・区民集会所・区民事務所・地域区民センター・一部のゆうゆう館・図書館・駅スタンド(区内JR、地下鉄丸の内線など)・他